

扶 養 理 由 書

1. 被扶養者として認定を受けようとする者の

氏名	共済 次郎	続柄	長 男
----	--------------	----	------------

2. 家族構成(同居・別居を含めた全家族)

					世帯主		共済 太郎	
氏 名	続柄	年齢	職業	勤務先	月収	同居別居	住 所	
共済 太郎	本人	55	公務員	〇〇市役所	43万円	同居	大分市〇〇町2-1-1	
共済 花子	妻	52	パート	スーパー	8万円	同居	同上	
共済 次郎	長男	26	アルバイト	本屋	10万円	同居	同上	
共済 桜子	長女	23	アルバイト	アパレル関係	6万円	別居	〇〇県××市 〇〇区××-△△	

3. 被扶養者として認定を受けようとする者について

職業の有無	有	就 職 種 アルバイト 勤務の形態(パートか否か、稼働日数など) 週5日 一日6時間 時給680円 所在地 大分市〇〇町1-1
		自 営 業 (農業含む) 勤務の形態(規模、稼働日数など) 所在地
	無	在 学 中 学校名 学年 年制 年生
		退 職 者 退職事業所名 退職年月日 ××年 6月 30日 退職事由 定年退職 ・ その他 雇用保険受給の有無 有 → (年 月 日まで日額 円) 無 → 理由(就労のため) 手続き中 → (年 月頃受給予定)

4. 扶養手当の有無

有 無

5. 現在加入している医療保険の種類

国民健康保険 社会保険 健保組合 共済組合 その他 未加入

6. 収入の内訳

※認定対象者の配偶者の有無に○をつけてください。

(有 無)

認定対象者の収入		認定対象者の配偶者の収入	
国民年金	年額 円	国民年金	年額 円
厚生年金	年額 円	厚生年金	年額 円
共済年金	年額 円	共済年金	年額 円
恩給	年額 円	恩給	年額 円
扶助料	年額 円	扶助料	年額 円
遺族年金	年額 円	遺族年金	年額 円
その他の年金	年額 円	その他の年金	年額 円
雇用保険	日額 円	雇用保険	日額 円
自営業者の収入	年額 円	自営業者の収入	年額 円
農業	年額 円	農業	年額 円
漁業	年額 円	漁業	年額 円
仕送り	年額 円	仕送り	年額 円
家賃等不動産所得	年額 円	家賃等不動産所得	年額 円
利子収入	年額 円	利子収入	年額 円
その他の収入	1,077,120 円	その他の収入	円

7. 扶養に至るに至った理由(具体的に記入)

(例) 長男 次郎は、平成××年3月に大学を卒業後、同年4月に就職しましたが、平成××年6月30日に退職した後、現在は、アルバイトをしながら就職活動を続けています。しかし、不況により就職場所がなく、また、健康保険も無く、収入も少ないため、私が扶養しています。アルバイトの証明は別紙のとおりです。

私が扶養していることの実態は上記のとおりであることを申し立てます。

なお、扶養の事実・理由が消滅した場合、収入増・別居等の場合はただちに連絡します。

平成××年 7 月 10 日

組合員氏名

共済 太郎